（第1号様式）

大阪市犯罪被害者等助成金交付申請書

年　　　月　　　日

（申請先）大阪市長

申請者　 住所

電話

被害者との続柄

「大阪市犯罪被害者等助成金交付要綱」の規定を遵守し、また裏面同意等及び確認事項を承諾のうえ、必要書類を添えて次のとおり大阪市犯罪被害者等助成金の交付を申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 助成内容 | □一時保育費用　 □精神医療費用 　□一時的居住確保費用 　□転居費用  □ホームヘルプサービス費用　　　 □配食サービス費用 |
| 対象要件 | □死亡（交通事故、過失を含む）　　□全治１か月以上の傷害又は疾病  □逮捕、監禁　　　□略取、誘拐　　□不同意性交等（未遂含む）  □不同意わいせつ　□全治３か月以上の交通事故、過失犯罪 |

利用内容等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 必要な理由 |  | | |
| 利用回数 | 回（泊） | ホームヘルプサービス  利用時間 | 時間 |
| 助成金額 | 円  （金額の内訳及び利用日は添付領収書の写し等を参照） | | |
| 一時保育  対象者 | 氏　　名 　　　（　　歳）  申請者との続柄  氏　　名 　　　（　　歳）  申請者との続柄  ※一時保育を利用した場合に記入してください。 | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 配食サービス  対象者  (申請者以外) | 氏　　名  被害者との続柄  氏　　名  被害者との続柄  氏　　名  被害者との続柄  氏　　名  被害者との続柄  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　１回の利用人数 　　　名  ※申請者と同一住所の親族が、配食サービスを利用した場合に記入してください。 |

申請事項に係る調査等への同意等

□　私は、大阪市暴力団排除条例（平成23年３月大阪市条例第10号）第２条第２号に規定する暴力団員でないことを誓約し、警察当局へ照会することに同意します。

□　私は、助成金交付にかかる申請内容に虚偽がないことを認め、また本要綱を遵守し、助成金の

交付後に虚偽その他不正な手段による交付であったと市長が認めた場合には、助成金を市に返還することに同意します。

□　私は、大阪市が大阪市犯罪被害者等助成審査結果通知書により通知した後は、提出した申請書

及び添付書類を返却しないことに同意します。

　大阪市による住民票等の写しの取得を希望される場合

□　私は、支給要件確認に必要な添付書類の住民票等の写しについて、大阪市が交付請求す

ることに同意します。

　申請事項に係る確認

＊　助成金交付にかかる精神医療費用の自己負担額について、健康保険及び自立支援医療（精神通

院医療）制度の適用により変更が生じた際には、大阪市へ速やかに申し出るとともに助成金の

返還手続きを行う必要があること。

　　＊　精神医療費用については国の犯罪被害者等給付金における精神医療費用の支給を受けた場合、

ホームヘルプサービス費用については介護保険法、障害者総合支援法その他の法令によるホー

ムヘルプサービスに関する支援等を利用した場合、配食サービスについては公的機関の実施す

る他の配食に関する制度等を利用した場合は、当該助成金の対象とはしない。また、当該助成

金の受給後、これらの支給及び支援を利用した場合、大阪市へ速やかに申し出るとともに助成

金の返還手続きを行う必要があること。

（第２号様式）

犯罪被害に関する申立書

年　　月　　日

（申請先）大阪市長

被害の概要

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被害届の提出  または事故の届出 | 有　・　無 | 被害届提出日  または事故の届出日 | | 年　 月　 日 | |
| 届出警察署 | 警察署 | | 警察の一時避難に  係る宿泊費用の支出 | | 有 ・ 無 |
| 罪　　名 | □殺人　　□殺人未遂　　□傷害　　□強盗致傷  □不同意性交等　　□不同意性交等（未遂）　□不同意わいせつ  □交通事故（死亡・全治３か月以上）  □逮捕、監禁　　　□略取、誘拐  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | |
| 被害者の氏名  生年月日 | ふりがな  氏　名  （　　　　　　年　　　月　　　日生まれ） | | | | |
| 被害届の受理番号等  ※わかる方は記入 |  | 被害年月日：　　　　　年　　　月　　　日 | | | |
| 住所（被害時） | 大阪市 | | | | |
| 被害場所 |  | | | | |
| 【確認事項】  ・被害者及び申請者について | | * + 被害者及び申請者は、犯罪を誘発するような行為その他、責めに帰すべき行為は行っていません。 | | | |
| ・過失犯罪による被害を受けた場合 | | □　重大な過失はありません。 | | | |
| ・車両乗車中に交通事故被害を受けた場合  の被害者及び申請者の運転について | | * + 飲酒運転ではありません。   + 無免許運転ではありません。   + 違法薬物等を使用後の運転ではありません。 | | | |

私は、上記の申立て内容について、警察当局へ確認を行うこと及び必要に応じて警察または検察当局に事件の処理状況（送検の確認または処分の状況等）を確認することについて同意し、上記確認事項について偽りがないことを誓約します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　被害者との続柄

（第３号様式）

大阪市犯罪被害者等助成審査結果通知書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大阪市指令市民第 　　 号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大阪市長

　　　　年　　月　　日付けで申請のありました、大阪市犯罪被害者等助成金の交付につきましては、次のとおり決定しましたので、通知します。

記

　　□一時保育費用　　　□精神医療費用　　　□一時的居住確保費用　　□転居費用

□ホームヘルプサービス費用　□配食サービス費用　について、次のとおり助成を実施します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 利用項目 | 申請項目 | 助成内容 |
| 一時保育費用  精神医療費用  配食サービス費用  転居費用 | 利用回数 | 回 |
| 助成金額 | 円 |
| 一時的居住  確保費用 | 利用宿泊数 | 泊 |
| 助成金額 | 円 |
| ホームヘルプサービス費用 | 利用時間 | 時間 |
| 助成金額 | 円 |

（第４号様式）

大阪市犯罪被害者等助成審査結果通知書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大市民第 　　 号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大阪市長

　　　　年　　月　　日付けで申請のありました、大阪市犯罪被害者等助成金の交付につきましては、次のとおり決定しましたので、通知します。

記

□一時保育費用　　　□精神医療費用　　　□一時的居住確保費用　　　□転居費用

□ホームヘルプサービス費用　　□配食サービス費用　　については助成を実施しません。

実施しない理由：

（第５号様式）

大阪市犯罪被害者等助成金請求書

　　　年　　月　　日

　（請求先）

　　大阪市長

請求者　住所

氏名

　　　　　年　　月　　日付け　　　第　　　号で通知のありました、大阪市犯罪被害者等助成金について、次のとおり請求します。

１　請求額　　　　　　　　　　　円

　　２　振込口座

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名称 |  | | |
| 支店名称 |  | | |
| 預金種別 | 普通 ・ 当座 | 口座番号 |  |
| フリガナ |  | | |
| 口座名義 |  | | |

* 請求者と口座名義は同一としてください。

（第６号様式）

大阪市犯罪被害者等助成金交付決定取消通知書

大阪市指令市民第　　号

　　　年　　月　　日

様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大阪市長

　年　　月　　日付け大阪市指令市民第　　　　号にて交付決定した大阪市犯罪被害者等助成金については、次のとおり交付決定を取り消したので、大阪市犯罪被害者等助成金交付要綱第23条第３項の規定により通知します。

１　取消しの内容

２　取消しの理由